
の頃.....

庵樹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
の頃……

【コード】

N8610H

【作者名】

庵樹

【あらすじ】

激しい時季を過ごしてしたあなたへ……大人の顔してあの頃の想いを捨てきれずに生きるあなたへ

あのさ、ちょっと笑える話、聞いてくれる… 誰にも言っちゃいけない、私の秘密…

あの夏、私達は、激しさと非凡さばかりを追い求めていた 高校生のくせに勉強するのは三の次で、高校って所には、ファッションとLOVEと刺激の為に行っていた あいつさえ隣に居れば、すべてが満たされていて、恐いものといえば、教師でも親でも警察でもなく、刺激ばかりを追い求め続ける、自分自身だった あれから9年経った今でも、あの時間を引き摺り続けている 日常の、ある瞬間に、今だにあなたが出てくる そして、たまに開く高校のアルバム…あいつのおどけた顔を見て、自分の想いが、まだそこに残ってるか？…確認する そこには、今26歳の私からみれば、あいつは、綺麗で若く、可愛いと思う少年にしか写っていない そして毎回、『…ただまだ私も駄目だな…(笑)』って思う

9年前のあの夏、私は自分で自分に暗示をかけた 『生きていく中で、あいつ以外の男は決して愛さない』って そこに、頑固者の私らしい後悔が、今はある でも、あの頃は、そうでもしなければ自分が本当に壊れてしまうんじゃないかという位の激しい毎日を過ごしていた あいつを愛する事で、自分の生きる意を見出したかった… 時を経て、現在、誰よりも安らぎと愛しさをくれる人と出逢い、日々、幸せを感じている 今、思う事は、卒業写真のあいつにではなく、私は、9年前のあの夏に心を残してきてしまっているって事…

これは誰かに伝える事でもなく、決して口にすべき事ではない 一日止まない雨に、想いが蘇ってきてしまう時は、そっと一人、笑みを浮かべる…

そのくらいで、丁度良い

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8610h/>

の頃.....

2010年10月21日23時23分発行